

令和元年度全国学力・学習状況調査結果の概要について

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査の概要

- (1) 実施期日 平成31年4月18日(木)
- (2) 対象学年 小学校第6学年 中学校第3学年
- (3) 調査事項

①教科に関する調査

○小学校調査は、国語・算数とし、中学校調査は、国語・数学・英語とする。

○出題範囲

ア 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

イ 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容

○出題形式

調査問題では、上記①と②を一体的に問うこととする。出題形式については、国語及び算数・数学においては、記述式の問題を一定割合で導入する。英語においては、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと」、「書くこと」に関する問題を出題し、記述式の問題を一定割合で導入するとともに、「話すこと」に関する問題の解答は、原則として口述式によるものとする。

②質問紙調査

調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査を実施する。

3 教科に関する調査の結果概要（小学校）

① 調査科目の区分による平均正答率

(公)は公立学校

<小学校>

(単位%)

調査科目	羽生市	埼玉県	全国 (公)
国語	64.0	64.0	63.8
算数	63.0	66.0	66.6

② 学習指導要領の領域等での区分による平均正答率

<小学校国語>

学習指導要領の領域等での区分	羽生市	埼玉県	全国 (公)
話すこと・聞くこと	71.7	71.6	72.3
書くこと	51.5	52.9	54.5
読むこと	80.2	81.1	81.7
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	57.8	57.1	53.5

<小学校算数>

学習指導要領の領域等での区分	羽生市	埼玉県	全国 (公)
数と計算	59.3	62.5	63.2
量と測定	49.6	51.7	52.9
図形	73.5	75.4	76.7
数量関係	65.3	68.3	68.3

4 教科に関する調査の結果概要（中学校）

① 調査科目の区分による平均正答率

(公)は公立学校

<中学校>

(単位%)

調査科目	羽生市	埼玉県	全国 (公)
国語	65.0	73.0	72.8
数学	54.0	59.0	59.8
英語	52.0	56.0	56.0

② 学習指導要領の領域等での区分による平均正答率

<中学校国語>

学習指導要領の領域等での区分	羽生市	埼玉県	全国 (公)
話すこと・聞くこと	60.9	69.6	70.2
書くこと	78.2	83.0	82.6
読むこと	64.1	72.3	72.2
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	59.0	67.0	67.7

<中学校数学>

学習指導要領の領域等での区分	羽生市	埼玉県	全国 (公)
数と式	56.9	62.4	63.8
図形	67.5	72.0	72.4
関数	34.8	39.3	40.8
資料の活用	50.8	56.3	56.3

<中学校英語>

学習指導要領の領域等での区分	羽生市	埼玉県	全国 (公)
聞くこと	66.8	68.9	67.9
話すこと (参考値)			
読むこと	51.2	56.0	55.6
書くこと	38.9	45.9	45.8

5 質問紙調査結果の概要

※質問事項は、小学校58項目、中学校69項目から抜粋

※「している」「どちらかといえばしている」を合わせた値
(%)

質問事項	小学校6年生		
	羽生市	埼玉県	全国
朝食を毎日食べている	96.9	96.1	95.3
自分にはよいところがある	78.5	82.1	81.2
学校のきまりを守っている	95.8	95.0	92.3
家で、自分で計画を立てて勉強をしている	72.9	74.1	71.5
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある	57.0	56.4	54.5
国語の勉強は好きだ	70.7	64.3	64.2
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	93.4	91.7	91.2
算数の勉強は好きだ	67.5	68.8	68.6
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	92.9	92.6	92.5

(%)

質問事項	中学校3年生		
	羽生市	埼玉県	全国
朝食を毎日食べている	95.7	93.6	93.1
自分にはよいところがある	73.4	76.4	74.1
学校の規則を守っている	98.7	97.4	96.2
家で、自分で計画を立てて勉強をしている	59.3	55.3	50.4
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある	48.7	41.6	39.4
国語の勉強は好きだ	62.8	61.4	61.7
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	93.0	89.2	88.8
数学の勉強は好きだ	58.9	58.3	57.9
数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	82.7	76.4	76.2
英語の勉強は好きだ	52.8	57.6	56.0
英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	85.9	86.5	85.4

【調査結果から分かる特徴】

- 自己に関する質問「自分にはよいところがある」については、小・中学生ともに、全国・県平均より低くなっています。
- 学習面に関する質問についても、小・中学生ともに、全国・県平均と同程度もしくは上回っている項目が多くなっています。
- 教科に関して「好き」と回答した小・中学生は、全国平均と同程度もしくは上回っているものが多くなっています。一方、小学校では算数・中学校では英語が課題です。また、「授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」を理解している生徒は、全国平均を上回っています。

【羽生市の学力向上への取組】

- 各校ごとの全国学力・学習状況調査の分析
- 分析を基にした各校ごとの重点取組問題の焦点化
- 重点取組問題の焦点化を基にした各校ごとの重点取組実施計画書の作成
- 羽生市教育委員会学力向上学校訪問の実施
- 羽生市学力アップテストの実施・分析
- 市町村教育委員会「学力向上パワーアップ事業」の積極的な活用